

教科	採択した出版社	採択方針	採択理由
国語	光村出版	<p>ア、西播磨地区の生徒の実態に即しているか。</p> <p>イ、基礎基本となる学力を定着させる教材が充実しているか。</p> <p>ウ、基本的な知識・技能を元に実生活の様々な場面で活用できる言語活動例が示されているか。</p> <p>エ、古典に関する教材がバランスよく配置され、発展的な学習につながられるか。</p> <p>オ、生徒の発達段階を考慮して、ものの見方や考えを広げ、自己を向上させようとする態度を育てるものとなっているか。</p> <p>カ、世代を超えて読み継がれてきた名作と現代を映し出す作品が配列され、多様な読みができる教材が取り上げられているか。</p> <p>キ、伝統的な言語文化に興味関心が高まるよう、古典を含めた教材が系統的に紹介されているか。</p> <p>ク、読書案内・読書記録・図書検索の方法等、読書指導にかかわる教材の工夫が見られるか。</p> <p>ケ、人権尊重の視点に立った作品を扱っているか。</p>	<p>(イ) 学習の目標を明確にし、基礎的・基本的な内容が確実に定着するよう、3年間を見通して系統的に配列し、習得と活用の繰り返しができるように工夫している。</p> <p>(ウ) 生徒の発達段階・学習の習熟度・目的・必然性を考慮して、多彩な言語活動を系統的に位置づけている。</p> <p>生徒に身近な日常生活や社会生活の場面から、説明・報告・紹介・討論などの具体的な題材を選ぶなど工夫している。</p> <p>(エ) 現代の言語生活・言語文化と結びつけながら、我が国の伝統文化である古典に親しむための様々な作品を選定している。</p> <p>(オ) 環境・国際理解・防災・平和などを身近な課題と捉え、人や社会について多面的に考えることで、豊かな心を育むことができる教材を配列している。</p> <p>(カ) 文学的文章の選定にあたっては、生命尊重や人間尊重の精神を養うことを基底に、幅広い分野から普遍的・現代的な題材を偏りなく選んでいる。</p> <p>(キ) 和歌・俳句・古文・漢詩・漢文などを幅広く取り上げ、言語文化の継承や発展、その意味を考えることができるよう配慮している。</p> <p>(ク) 本の紹介数も豊富であり、読書生活を広げていくための多様な分野の作品・文章、読書案内を位置づけ、読書への意欲関心を喚起するよう工夫している。</p> <p>(ケ) 生徒の発達段階を考慮し、幅広い人権尊重の視点に立った教材を配置している。</p>
書写	光村出版	<p>ア、書写離れが進む中で、生徒の書写への意欲を喚起させる工夫がなされているか。</p> <p>イ、多様な筆記具に対応し、姿勢、執筆等の導入段階が適切であるか。</p> <p>ウ、基本点画、筆使いがおさえられ、学習のねらいが明確であるか。</p> <p>エ、字形の取り方、整え方、筆順が適切におさえられているか。</p> <p>オ、字体にくせがなく、のびやかな文字で書かれているか。</p> <p>カ、楷書、行書、ひらがな、毛筆、硬筆の配列や分量が適切であり、系統的に取り組む工夫がなされているか。</p> <p>キ、身近な生活に生かせる題材が取り入れられているか。</p> <p>ク、鑑賞教材や資料は興味関心の持てる適切なものか。</p> <p>ケ、語句や資料は人権尊重の視点に立った適切なものか。</p>	<p>(ア) 写真や図解を活用して多様な筆記用具を用いた具体例をあげ、生徒に「書写」を身近に感じさせるような工夫がなされており、「書く」ことへの興味関心を高める内容となっている。</p> <p>(イ) 基本姿勢や用具の説明等にも工夫が凝らされ、分かりやすくなっている。筆、硬筆、ペン等の持ち方や特徴にもふれている。</p> <p>(ウ) 楷書、行書とも、基本点画の筆使いの説明がたいへん分かりやすく、学習のねらいや評価の観点も明確に示されている。</p> <p>(エ) 正しい筆順が分かりやすく示され、筆脈や字形の取り方のポイントも理解しやすい表現となっている。生徒が書き込む際に工夫がなされている。</p> <p>(オ) 楷書、行書とも字体が素直で伸びやかな文字で表現されており、中学生の本として適切である。</p> <p>(カ) 楷書、行書の比較説明が丁寧で、楷書から行書への移行がスムーズに行える工夫がなされている。漢字、仮名、また、毛筆教材と硬筆教材の配分も適切である。段階をおっての指導が可能で、振り返り学習が行いやすい編集になっている。</p> <p>(キ) 日常生活の中で進んで書写活動に取り組めるように、生徒の身近な教育実例が数多く示されている。</p> <p>(ク) 鑑賞教材や資料を数多く取り入れるとともに、ビジュアル的な工夫もされ、生徒の興味関心を引くための配慮がなされている。</p> <p>(ケ) 人権に配慮した語句や資料が用いてあり、中学生の教材として適切である。</p>

<p>地理</p>	<p>帝国書院</p>	<p>ア、地域社会の特質並びに生徒の実態に即したものとなっているか。  イ、学習指導要領の趣旨がよく具現化されたものとなっているか。  ウ、教材配列が系統的で学習しやすいものとなっているか。  エ、基礎的・基本的な内容の確実な定着を資しやすいものとなっているか。  オ、生徒の心身の発達段階に適應し、生徒の生活及び興味・関心に配慮されたものとなっているか。  カ、人権尊重の視点にたった適正なものであるか。  キ、社会の変化への対応や今日的課題が明確にされ、わかりやすい記述となっているか。</p>	<p>(ア)より身近な兵庫県の姫路城や神戸空港、震災の写真資料などが掲載され、内容が充実している。  (イ)単元構成では、学習の位置づけや見通しがつかみやすくなっており、我が国の国土や世界の諸地域に関する地理的認識も養えるようになっていいる。また、知識を活用するための技能を身につけやすくなっている。このように学習指導要領の趣旨を具現化したものとなっている。  (ウ)世界の気候帯を学習してから各地域の気候や人々の生活を取り扱っており、学習しやすい配列となっている。また、世界や日本の諸地域の分野において、学習の視点や主題設定の自由度が高い。  (エ)図法の違いや緯度・経度の学習において、視覚的にとらえやすい。また、基礎・基本的な内容を定着させるための課題設定がなされている。  (オ)大きく内容の充実した写真資料が多く、生徒が興味関心を持ちやすい構成となっている。  (カ)アパルトヘイトやアイヌ民族の歴史など、人権問題についてより深く言及している。  (キ)領土問題、地域紛争、防災、環境問題などについて、写真や資料を用いて、わかりやすい記述がなされている。</p>
<p>地図</p>	<p>帝国書院</p>	<p>ア、地域社会の特質並びに生徒の実態に即したものとなっているか。  イ、学習指導要領の趣旨がよく具現化されたものとなっているか。  ウ、教材配列が系統的で学習しやすいか。  エ、情報量が豊富で多様な活用ができるものとなっているか。  オ、生徒の心身の発達段階に適應し、生徒の生活及び興味・関心に配慮されたものとなっているか。  カ、地図・図表・グラフが適切で、視覚的にとらえやすく、生徒の思考を深めるものとなっているか。  キ、国際理解、異文化理解、そこに生活する人々の生活実態をとらえやすい資料内容となっているか。  ク、環境問題について調べやすくわかりやすい内容となっているか。</p>	<p>(ア)身近な地域である兵庫県についてより詳細に掲載されている。  (イ)空間的、歴史的な広がりとの関わりでとらえる工夫が見られる。  (ウ)自然と農業、人口分布と工業などを関連づけて学ぶことができるよう配列されている。  (エ)豊富な主題図や発展的な内容も掲載し、多様な活用が可能である。  (オ)鳥瞰図やイラストを取り入れた地図など、生徒の興味関心を高めるのに適した資料が多数掲載されている。  (カ)記号の大きさや土地利用の表現や地図の色彩などが適切で、視覚的にとらえやすく、生徒の思考を深めるものとなっている。  (キ)食事風景の写真資料や礼拝の様子など、人々の生活の様子がよくわかるものとなっている。  (ク)各地域ごとの環境問題を取り扱うなど、調べやすくわかりやすい内容となっている。</p>

歴史	日本文教出版	<p>ア、地域の実態や生徒の実態・特性にあったものであるか。</p> <p>イ、基礎的・基本的な知識、概念や技能の習得に適しているか。</p> <p>ウ、時代を大観するのに適したものであるか。</p> <p>エ、歴史的事象について、思考・判断を深めるのに適しているか。</p> <p>オ、学習した内容を適切に言語活動につなげることができるか。</p> <p>カ、見出しの問題提起が適切であり、学習の状況に応じて多様な活用ができるか。</p> <p>キ、写真や資料等が適切で、生徒の発達段階に適応しているか。</p> <p>ク、文章表現が生徒にとって読みやすい文体であるか。</p> <p>ケ、身近な地域の歴史を調べる活動などにおいて、受け継がれてきた伝統や文化への関心を高める内容であるか。</p> <p>コ、人権尊重の視点に立てているか。(人権の歴史・人権課題・国際平和・環境問題)</p>	<p>(ア)教科書のサイズはAB版が使いやすい。</p> <p>防災についての特集ページもあり、現代社会の課題に関心を持ちやすい。</p> <p>(イ)多面的な視点、公正な観点でまとめられている。</p> <p>(ウ)各ページに年表があり、どの時代の学習をしているのかが理解しやすい。</p> <p>章の終りの年表と次の章の初めの年表がつながっているため、流れがとらえやすい。</p> <p>それぞれの時代の想像画が分かりやすく、導入には適している。</p> <p>(エ)資料についている発問が考えを深めやすい。</p> <p>(オ)巻末に確認と活用の模範解答が付いているので、取り组ませやすい。</p> <p>教科書から抜き出させる形をとっているため、振り返りやすい。</p> <p>(カ)学習内容が理解しやすい見出しとなっており、学習状況に見合った発問にもつなげやすい。</p> <p>(キ)写真・資料が適切で無駄がなく、使いやすい。</p> <p>(ク)生徒にとって読みやすく、理解しやすい文体となっている。小学校で学んだ内容と連携させる記述もあり、理解を深めやすい。</p> <p>(ケ)特集記事などで、兵庫県や関西の内容を多様に扱っている。</p> <p>(コ)室町時代の河原者について、詳しく触れている。また、河原者の社会的立場についても言及している。人権の歴史については、統計的に取り上げよくまとまっている。</p>
公民	帝国出版	<p>ア、地域社会の特質並びに西播磨地区の生徒の実態に即したのものになっているか。</p> <p>イ、学習指導要領の趣旨がよく具現化され、教材配列が系統的で基礎となる学力の充実に資しやすいものになっているか。</p> <p>ウ、専門用語の精選、重要な基本用語の解説、系統的な学習の積み上げなど正確な知識の習得に適しており、学習の状況に応じて多様な活用ができるものとなっているか。</p> <p>エ、生徒の発達段階に応じた平易な文章表現で興味を引く資料、カラー写真の配置など、視覚的に学習効果を高める工夫がなされているか。</p> <p>オ、学び方や調べ方など生徒が主体的に学習できるように工夫されているか。</p> <p>カ、社会的な見方や考え方を育成するため事象を考察し、表現する学習や事象間の関連を説明する学習など言語活動を充実させているか。</p> <p>キ、人権尊重の精神を基本に人権・平和・環境など今日的な課題の解決を考えさせる工夫がされ、国際理解や国際協調を深めるのに適した内容となっているか。</p> <p>ク、社会参画や様々な伝統・文化・宗教に関する学習に取り組みやすい内容となっているか。</p>	<p>(ア)教材配列が系統的で生徒が基礎となる学力を習得するのに適している。</p> <p>(イ)章末問題において基本用語の確認や資料活用を通した用語の理解もでき、また言語活動を取り入れた問題により系統的な積み上げ学習が可能である。観点別評価に対応した発問に工夫されており、充実している。また地歴分野とも系統性もあり、多様な活用が可能である。</p> <p>(ウ)無駄のない資料で具体的な図解・表などが易しく、見やすく、わかり易い。</p> <p>(エ)生徒の興味のひく写真・イラスト・図解など視覚・補助教材が効果的に配置されており、また大きさ、構成、本文内容との関連も適切である。また歴史・地理分野とのリンクがなされており活用しやすいものとなっている。</p> <p>(オ)章末課題や学習課題において言語活動を重視した取組みがなされており、意欲的に学習にとりくむための工夫がなされている。</p> <p>(カ)国際理解や国際協調を深める分野では各項目・毎ページに確認と説明などがありわかりやすく、「確認しよう」で語句を抜き出し、その語句を使った発展的思考も可能である。生徒が言葉や語句を導きやすい工夫がなされており、イラストもわかりやすい。</p> <p>(キ)現代社会における文化の意義や影響を理解させるとともに、わが国の伝統と文化に関心を持たせ、文化の継承と創造の意義に気づき、公共の精神に基づいて、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことに適している。</p>

<p>数学</p>	<p>数研出版</p>	<p>ア、1時間の授業単位で学習できるような構成になっているか。  イ、例題の問題が量・内容ともに適当か  ウ、教材配列が系統的で学習しやすいか。  エ、導入部分で、考え、話し合いの場が設定されているか。  オ、言語活動を充実させるために、数学的に伝え合う場面が設定されているか。  カ、基礎的・基本的事項の学習内容が身につくように工夫され、自主学習することにも適しているか。  導入部分を含め、興味関心を持てるよう、図表やイラストを使い楽しく親しみやすく分かりやすいものか。  ク、ページ数・問題数が意欲的に取り組める適当な分量で、軽量化が図られているか。  ケ、発展的な学習の内容や配置が工夫されているか。  コ、学習が生活に役立つなど、日常生活につながるのある話題を取り入れているか。  サ、目に優しい配色で、ユニバーサルデザインになっているか。</p>	<p>(イ) 例題、練習問題、章末問題などが豊富である  (カ) 例題が多く、問題の意味や解き方を理解しやすい。自主学習の参考になる。  (キ) 各章の導入部分の問題が身近な内容のものが多く、考えを深めるのに適したものである。  (ク) 内容が精選されており、ページ数も適当である。構成、別冊、紙質など工夫がある。  (コ) 日常生活につながる話題や内容が多く興味・関心を持たせることができる。  (サ) 配色がシンプルで見やすい。</p>
<p>理科</p>	<p>啓林館</p>	<p>ア 実生活と学習内容との関連を持たせるために、自然事象・現象・身近な道具等で学習できるように構成されているか。  イ 新学習指導要領の主旨に則り、科学的な思考・表現力を育成するため、説明する活動や話し合う活動など、言語活動を充実させる内容が取り入れられているか。  ウ 正確な記述かつ丁寧で、基礎基本的な事項がきちんとまとめられているか。  エ 実験・観察・実習・観測の内容がわかりやすく説明されており、操作の安全に対する配慮が十分になされているか。  オ 探求する能力・調べる能力の向上を図るため、実験・観察に主体的に取り組めるよう、写真やイラストが効果的に配置されているか。  カ 心身の発達段階に適応した合理的配慮を踏まえた内容・構成になっているか。  キ 新しい科学の話題にもふれ、学習内容が現実に関係することを示す構成になっているか。  ク 科学的なものの見方や考え方が重視されており、合理的な精神が養える内容になっているか。  ケ 環境・人種・男女共生問題の視点に立った適正な内容になっているか。</p>	<p>(ア) ・身近な材料や道具を活用し、生徒の実生活と関連づける実験や観察が行いやすい構成になっている。  ・身近な県内の関連資料が多く、生徒の興味・関心を引き出しやすい構成になっている。  (イ) ・生徒の言語活動を充実させ、表現力を育成できるよう、レポート作成方法や発表の仕方にも多く触れられ、生徒の話し合い活動も明記されている。  ・実験方法や観察方法を生徒自ら考えさせる構成になっており、科学的な思考力の育成を図ることができる。  (ウ) ・学習内容のまとめや重要項目が別記されて見やすく、生徒にとって理解や整理がしやすい構成になっている。  ・問題演習が充実し、生徒の学力の向上・定着を図りやすい内容になっている。  (エ) ・生徒が主体的に調べてみたいと思わせる実験や観察の流れになっており、資料もそれをサポートするような内容で、理解を助ける上で優れている。  (オ) ・課題を見つけ、予想し、調べまとめる学習の道筋がはっきりしており、興味・関心を深めやすく、季節にあった教材配列になっている。  (カ) ・発達段階に対応した内容で、すべての生徒が思考を深めることができるような配置になっている。  (キ) ・発展的な内容や新しい科学について単元ごとに整理されており、生徒の興味・関心が高められ、内容が日常生活の事象と結びつけられるなど、親しみやすい構成になっている。  ・科学的なものの見方や考え方が重視されており、考察において思考力や表現力を高めやすい構成になっている。</p>

音楽	教育芸術社	<p>ア、郷土に関わりのある題材をわかりやすく扱っているか。</p> <p>イ、郷土(地域)の実態に配慮してあるか。</p> <p>ウ、生徒の郷土に対する興味関心や実態に合っているか。</p> <p>エ、教材についての理解が深まるように、また系統的に配慮されているか。</p> <p>オ、指導要領に基づいた我が国の伝統音楽(歌唱・和楽器)の取り扱いは、適切であるか。</p> <p>カ、音楽史や音楽史上の作曲家について分かりやすく記述されているか。</p> <p>キ、楽典について系統的に記述されているか。</p> <p>ク、生徒の学習の状況に応じ、多様な活用が出来るか。</p> <p>ケ、心身の発達段階に応じた多様な音楽活動が取り入れられているか。</p> <p>コ、多様な角度から豊かな感性を育むよう配慮されているか。</p> <p>サ、生徒が興味関心を持てるようなレイアウトがなされているか。</p> <p>シ、我が国及び諸外国の音楽に扱いは適切であるか。</p> <p>ス、障害者や高齢者をはじめ、人権を尊重する表記がなされているか。</p> <p>セ、暮らしの中の音楽の扱いは適切であるか。</p>	<p>(ア) たつの市に縁のある「赤とんぼ」をわかりやすく配置してある。特に、作詞者の言葉や縦書きの歌詞などを取り入れ、生徒の感性に訴える工夫がされている。</p> <p>(イ) 日本の民謡と郷土芸能が関連付けて類別されており、全国の民謡や地域の伝統音楽を学習するときの大きな手助けになる。</p> <p>(ウ) 民謡や芸能の起源から現在の祭りのあり方が写真やイラストで分かりやすく提示され、生徒が興味関心を持って取り組めるように工夫されている。</p> <p>(エ) 生徒の興味関心を引き付ける新しい歌唱教材がふんだんに取り入れられている。また、教材ごとに目標や発展課題が示され、生徒たちがイメージを持って取り組みやすくなっている。</p> <p>(オ) 我が国の伝統音楽についての知識や奏法についての基礎的事項から応用までわかりやすくまとめられている。</p> <p>(カ) 音楽史上の各時代についての記述が詳しく分かりやすい。特に、写真やイラストで提示されており、当時の時代背景も理解しやすい。</p> <p>(キ) 教えるべき内容が精選されており、系統的に分かりやすく配置されている。</p> <p>(ク) 生徒の理解度に合わせて学習出来るように目標や発展課題が示され、取り組みやすく工夫されている。</p> <p>(ケ) 歌唱や器楽など幅広い分野で体験的活動がしやすいよう図式やイラストで表されている。特に指揮などについては具体例が多く、参考にしやすい。</p> <p>(コ) 歌唱だけではなく、器楽や創作まで幅広い内容を実践的に取り組めるよう工夫されている。より活動的な学習が計画できるよう目標や発展課題がわかりやすく示されている。教出では、鑑賞教材を詳しく扱い、ページ内の工夫も優れている。教芸では、学年ごとに系統立てた合唱教材があり、全校合唱へ向けた取り組みもしやすい内容である。</p> <p>(サ) 学習の資料となる内容が充実している。特に写真やイラストがカラー刷りで見やすいため、生徒たちが容易に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(シ) 国境を越えてつながりあう音楽の性質や内容を、写真やイラストなど多方面から表し、理解しやすいように工夫されている。</p> <p>(ス) 全ての国、特にアジア諸国や日本の社会の中で、人々の人権が尊重される視点にたった教材や資料が選択されている。</p> <p>(セ) 全国で行われている音楽イベントや生活の中にある様々な音に着目し、音楽が生徒たちの生活の中に密接に結びついていることに気づかせたり、演奏者や演出家の声を取り入れることでより身近に音楽が鑑賞しやすいよう配慮されている。また、昨今問題になっている音楽の著作権など知的財産権に触れていることも大変重要である。</p>
----	-------	---	---

美術	日本文教出版	<p>ア、造形活動において西播磨地区の生徒の身近な素材を利用した題材を多く取り上げているか。</p> <p>イ、親しみのある作品を鑑賞教材として取り上げ、美術館等の利用も配慮されているか。</p> <p>ウ、生徒の表現意欲を高めるための工夫がなされているか。</p> <p>エ、基礎基本が的確に押さえられているか。</p> <p>オ、分量が適切で、配列が系統的に押さえられているか。</p> <p>カ、多様な表現方法や活動に関する配慮がなされているか。</p> <p>キ、表現と鑑賞を一体的に扱っているか。</p> <p>ク、感性や美的感覚を高める鑑賞教材の配列に工夫がなされているか。</p> <p>ケ、日本の伝統文化への理解や関心を高める工夫がなされているか。</p> <p>コ、生徒の発達段階や、関心などが考慮されているか。</p> <p>サ、解説が、生徒が理解しやすく創造性をのばすように工夫されているか。</p> <p>シ、レイアウトや色彩が工夫されているか。</p> <p>ス、異文化理解や国際的な視野を広げる工夫や配慮がなされているか。</p> <p>セ、自然や人間が共生していくための視点が押さえられているか。</p> <p>ソ、人権や福祉の観点から、作品例等に工夫や配慮がなされているか。</p> <p>タ、平和教育の観点から、作品例等に工夫や配慮がなされているか。</p> <p>チ、防災・復興の観点から、作品例等に工夫や配慮がなされているか。</p>	<p>(ア) 美術館の在り方だけでなく、身近な場所でも作品を鑑賞できることが提示されている。たとえば身近な商店街でも作品を鑑賞できる事を伝えることで、美術は特別なものではなく、自分たちの日常の中にたくさん存在していることに気づかせる提示となっている。</p> <p>(エ) 資料集を使わなくてもよいくらいに詳しい内容が記載されている。制作手順などがわかりやすく説明してあるので、生徒も理解しやすい。</p> <p>(カ) 人と違っていること、人と同じであることを大切にするなど、自己の内面に働きかけ、生徒が安心して取り組める記載がある。コミュニケーションを意識した題材が多く設定され、自他の理解を尊重する心が養われるように配慮されている。</p> <p>(キ) 和紙の見開きページを使用したことで、触覚と視覚を働かせて、浮世絵の鑑賞をいっそう深める工夫がなされている。さらに巻末には、木版画の制作手順も掲載されており、その作品がどのように作られているのかが、わかりやすく提示されている。</p> <p>(ク) 自画像の説明に自己の内面に向き合い、深めていくための詩を掲載しており、詩を読んで感性を膨らませる工夫がみられる。</p> <p>(ケ) 和紙で浮世絵を掲載しているところでは、本物に近い大きさや質感に生徒の鑑賞意欲は高められる。仏像等の作品掲示も多くあり、日本の伝統文化への関心がより高められると考える。</p> <p>(コ) 3冊に分け、各学年にあった題材の掲載があり、成長段階に寄り添ったものになっている。1は出会いを中心に身近な題材を取り上げ、2、3では知識や技術を具現化させられるような掲載の工夫がみられる。将来の足掛かりとなる工業デザインなどの作品も掲載されている。</p> <p>(シ) 教科書の横のサイズが他のものより2cm大きく、見開きページの作品掲載は迫力があり、生徒の作品への関心を高めることができる。</p> <p>(ソ) 自分を見つめて、自己肯定しながら、他人ともつながっていくように配慮されている掲載が多くみられる。</p> <p>(タ) ピカソのゲルニカの作品を見る前に詩を掲示し、作品への興味を持たせる工夫があり、命について深く考える内容になっている。また、広島アピールズのポスターを通して、世界に平和を呼びかける日本の取り組みを伝えると共に、平和について深く考えることができる内容となっている。</p> <p>(チ) 復興に向かう取り組みや防災に備えるデザインの可能性について紹介されている。東日本復興支援の稼働コンサートホールの掲載等、社会にもたらす美術の役割について考えることができる。</p>
----	--------	--	---

<p>保体</p>	<p>大日本図書</p>	<p>ア、身近な地域を実感でき、当地域社会の実態に合っているか。  イ、生徒の実態に即し、生活体験活動の内容が多く含まれているか。  ウ、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフの実現を旨とするものであるか。  エ、教材の配列は系統的であり、発展的な学習への展開が図られているか。  オ、文章表現が平易であり、挿し絵・図・表・統計などが新しく、写真・イラスト・活字が明瞭で正確かつ視覚に訴えるものであるか。  カ、今日的課題の「さまざまな自然災害に対する備え・身を守る方法等、暮らしに生かす」内容が適切で指導しやすいものになっているか。  キ、生徒の心身の発達段階に適切し、身近な生活場面の考察や自ら考える主体的な学習を行うことができる内容であるか。  ク、学習した知識を活用し、健康で安全な生活ができるよう、思考力・判断力を養うものとなっているか。  ケ、生命尊重・人権尊重の視点を踏まえた表現・記述がなされているか。</p>	<p>(ア) 県内の写真が多数使われている。阪神・淡路大震災や一宮北中学校の交通安全啓発活動の写真が掲載されており、身近な問題として感じることができる。  (エ) 章末で学習内容が確認できる。  ・資料を読み解く課題が設定されている。  ・単元の最初に学習課題が明記されており、学習内容が把握しやすく、興味感心を高めることができる。  ・「課題」→「思考」→「本文」→「活用」という形で、系統的に学習ができる。  ・「この教科書の使い方」「この教科書で学習する皆さんへ」があり、わかりやすい。  ・キーワードやトピックス、ミニ知識、リンク等があり、学習のポイントや関連情報がわかりやすい。  (オ) 行間が広く、文章記述に余裕があり、下地も白で統一されているので大変読みやすい。  ・重要な用語は太字でわかりやすい。  ・教科書に直接書き込めるスペースがある。  ・新しい写真や図、表が使われ、大きく明瞭で見やすくなっている。  ・他の章とリンクするところや他の教科とのつながりを示す表示があり、活用しやすい。  ・イラストに暖かみがあり、親近感が持てる。  ・色づかいがすっきりしていて、全体が読みやすい。  ・体育編アスリートの写真では身近な選手の写真が多く用いられ、保健編の生命の誕生の写真など多数紹介してあり興味関心を持ちやすい。  ・挿絵、写真、表などの配置や全体のバランスが良く、読み取りやすい。  ・「心肺蘇生法の手順」について、写真や挿絵などが多く記載してあり、詳しく、わかりやすく構成されている。  (カ) 自然災害の脅威について写真を使ってわかりやすく説明してある。  ・インターネット(SNS)、危険(脱法)ドラッグ、キャリア教育など今日的な内容がわかりやすく掲載されている。  (ケ) どの教科書もより多くの人に必要な情報が伝わるよう、色づかいなどユニバーサルデザインを採用するとともに、用紙やインキなどにも配慮してある。  ・「生命を生み出す体への成熟」の学習において、生命の尊さについて考えられるようになっている。</p>
-----------	--------------	--	---

<p>技術</p>	<p>東京書籍</p>	<p>ア 題材・応用例は、生徒の生活体験を考慮した内容になっているか。  イ 家庭や地域の実態に合わせて、実生活に生かせる内容になっているか。  ウ 資料等をわかりやすく配列し、学習の流れや課題が明確になっているか。  エ 工具や機器の安全な使い方が、わかりやすくまとめられているか。  オ 問題解決的な学習に取り組み、さらに創意工夫できる内容になっているか。  カ 興味・関心を持ち、意欲的に学び、実生活に生かせる内容になっているか。  キ 科学技術の進歩、社会の変化に対応できる内容になっているか。  ク 題材・資料が自然との共生社会を大切に学習に結びつける内容になっているか。  ケ 情報社会において適正に活動するための基となる考え方や態度を育成する内容になっているか。</p>	<p>(ウ) 題材ごとにまとめられており、学習内容がわかりやすく配列されている。また、写真や図を適切に用いて、具体的で理解しやすい内容である。  (エ) 安全に作業するための心がまえが、写真や口絵を使用して取り上げられており、わかりやすくまとめられている。  (キ) 最新の資料を使用しており、実生活に結びついている技術について考えることができる。また、技術の変遷や実習例を示しており理解しやすい内容になっている。  (ケ) 人権や個人情報を保護するためのルールや利用の仕方、情報通信ネットワークの危険性などの解説が現代に即した実例を多く用いており、情報社会において取るべき態度を身につけやすい内容になっている。</p>
<p>家庭</p>	<p>開隆堂出版</p>	<p>ア、生徒の実態に即し、家庭・地域社会との連携や生涯の見通しを持てるような視点をふまえているか。  イ、学習したことを発展させて、地域と家庭での実践につなげられる内容になっているか。  ウ、家族や家庭の機能について理解し、家族関係をよりよくする方法を考えさせる内容になっているか。  エ、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識・技術を身につけさせるため、実践的・体験的な学習活動を重視しているか。  オ、文字・資料などがわかりやすく配置され、学習の流れや課題が明確に示されており、意欲を持って学習できるように工夫されているか。  カ、教材や資料が他の教科と系統的・発展的に学習できるようになっているか。  キ、生徒に興味・関心を起こさせるような工夫がされているか。  ク、生活をよりよくしようとする意欲と実践的な態度を育成する配慮がなされているか。  ケ、学習内容を自分の生活に生かすことができる実践的・体験的な具体例が多く紹介されているか。  コ、生徒の心身の発達段階や生活に応じた学習内容・表現になっているか。  サ、生活の中から課題を見だし解決を図る問題解決的な学習が取り入れられているか。  シ、少子高齢化。家族と家庭・地域の人々との関わり・子育てなど共生することの大切さが示されているか。  ス、安全面に配慮し作業内容に適した説明や図をわかりやすく記載しているか。  セ、消費生活上の問題を取り上げ、解決していこうとする態度を養う工夫がなされているか。</p>	<p>(ウ) 学習指導要領のA家族・家庭と子どもの成長 B食生活と自立 C衣生活・住生活と自立 D身近な消費生活と環境 の4つの学習内容が学習指導要領に即して系統立てられている。  (エ) 基本的な作業内容が図や写真でわかりやすく表示されている。  (オ) 教科書が大判で見開きにした時、わかりやすく内容がまとめられている。UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)で文字がわかりやすい。  (カ) 教材や資料が他の教科と系統性がある。  (キ) 実践例が豊富で興味関心を持ちやすい。  (ケ) 具体的な例がわかりやすい。  (サ) 内容ごとに振り返って考えることができる。  (シ) 社会の変化に対応した事例や資料が豊かで自分自身に振り返って考えさせることができる。</p>

英語	東京書籍	<p>ア、英文の形式(対話、スピーチ、説明文、物語など)が生徒の実態に即して、わかりやすかつ、バランス良く配置されているか。</p> <p>イ、教材(文法)の配列やその扱いが適切であるか。</p> <p>ウ、実践的な力を高めていくための生徒のアクティビティが工夫されているか。</p> <p>エ、4技能の活動がバランスよく配置されているか。</p> <p>オ、視覚的(絵やイラスト等)に見やすく、生徒の興味や関心をひくものであるか。</p> <p>カ、教材の内容や分量が適切であるか。</p> <p>キ、人権尊重に基づいた多様な価値観で構成されているか。</p>	<p>(ア) 生徒が興味、関心を持って取り組める内容であり、また、英文形式(対話・物語、説明文など)のバランスが良く、分かりやすい内容となっている。</p> <p>(イ) 文法事項の配列が適切であり指導しやすい。また、その解説も丁寧に行われ、理解しやすくなっている。</p> <p>(ウ) 英語を使う活動(アクティビティ)が充実しており、生徒にとって実践的な力を高めることができる内容になっている。</p> <p>(エ) 4技能(話すこと・聞くこと・読むこと・書くこと)の活動のバランスがとれている。</p> <p>(オ) 写真やイラストなどが見やすく配置されている。また、英文を含めた構成全体に圧迫感がなく、生徒にとって親しみやすい。</p> <p>(カ) 各単元の内容や量が適切であり、学習に取り組みやすいように工夫されている。</p> <p>(キ) 自国の文化を尊重しながら多くの国や多様な文化を取りあげ、人権尊重に基づいた題材となっている。</p>
----	------	---	--